

アフリカにおけるマメ類・イモ類の生産性向上のための研究開発

【令和2年度予算概算決定額 36（39）百万円】

<対策のポイント>

アフリカで伝統的食料及び換金作物として重要なマメ類・イモ類の高栄養化・高付加価値化及び生産性向上のための研究開発と成果の普及を支援します。

<政策目標>

- 簡易栄養成分解析法を1つ以上確立し、高栄養価ササゲ品種を開発〔令和2年度まで〕
- 栄養改善・高付加価値化に適したヤムイモ増産技術の生産現場への普及により、対象地域における生産性の4割向上〔令和2年度まで〕

<事業の内容>

1. 作物の簡易栄養成分解析法の確立及び高栄養化品種の開発

20（22）百万円

- ①作物の簡易栄養成分解析法の確立及びササゲの高栄養化品種の開発
品種開発の効率化・迅速化に向けた、作物の栄養成分を簡易的に解析する手法を確立し、高栄養価ササゲ品種を開発します。
- ②ササゲの密植栽培技術の確立
ササゲ優良品種（高収量品種）の能力を農家のほ場でも最大限に発揮できる効率的な栽培方法である密植栽培技術を確立し、対象地域に普及します。

2. イモ類増産技術の開発・普及と生産物の高付加価値化 16（17）百万円

- ①生産物の高付加価値化、高栄養化
ヤムイモの加工特性、栄養素、機能性成分等のデータベース化を行います。
また、民間セクターとの連携により付加価値の高いヤム品種を開発します。
- ②イモ類増産技術開発及び普及のためのシステム開発
ヤムイモの増産技術を各地の生産現場に適用するための実証試験を行います。
また、増産技術を農家へ普及するシステムを構築します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

背景



ソウルフード
＝アフリカの食文化に根ざした食物

○ササゲやヤムイモはアフリカのソウルフードであるが、研究や支援の対象とされておらず生産性が低い。

・ササゲ



- ・簡易栄養成分解析法の確立
- ・密植栽培技術の確立

- ・高栄養価なササゲ品種の開発
- ・農家ほ場での生産性向上

・ヤムイモ



- ・加工特性、栄養素、機能性成分分析
- ・増産技術の実証試験

- ・ヤムイモの特性をデータベース化
- ・生産現場での生産性向上

アウトカム

アフリカの食料不足及び慢性的な栄養不良の改善
我が国の食品企業との連携による加工品開発



【お問い合わせ先】（1）大臣官房海外投資・協力グループ（03-3502-5913）
（2）農林水産技術会議事務局国際研究官（03-3502-7466）